

過去の取引データからの作成

過去の取引データからの作成

過去の取引を再利用して取引を開始できます。また、“切替済み”の取引も再利用できます。

手順1 業務を選択

総合振込 給与振込 業務選択 BSSK001

総合振込	承認期限は「振込指定日の1営業日終の16:00」まで
給与・買入振込	承認期限は「振込指定日の1営業日終の16:00」まで 【当行未支店宛のみ】「振込指定日の2営業日終の10:00」まで 【他行宛を含む場合】「振込指定日の10:00」まで
地方税納付	承認期限は「納付指定日の4営業日終の16:00」まで (納付指定日は毎月10日、休日の場合は翌営業日が納付指定日となります)

NCBビジネスダイレクトの「総合振込・給与振込」または「口座振替・代金回収」メニューをクリックしてください。

続いて業務選択画面が表示されますので、再利用する業務のボタンをクリックしてください。
ここでは「総合振込」の操作方法を例として説明します。

口座振替 代金回収 業務選択 BSSK001

口座振替	承認期限は「引落指定日の3営業日終の16:00」まで
Qネット代金回収	承認期限は「引落指定日の5営業日終の16:00」まで
Qネット域外代金回収	承認期限は「引落指定日の7営業日終の16:00」まで
地銀自動会計	承認期限は「引落指定日の5営業日終の16:00」まで

手順2 作業内容を選択

総合振込 作業内容選択 BSGF001

取引の開始

振込データの新規作成	総合振込の取引を開始できます。
作成中振込データの修正・削除	作成途中やエラーとなった振込データを修正、削除できます。 また、ここから振込振替へ切り替えができます。
過去の振込データからの作成	過去の取引を再利用して、総合振込の取引を開始できます。 また、ここから“切替済み”の取引も再利用できます。

取引の開始 (ファイル受付)

振込ファイルによる新規作成	振込ファイルの指定により、総合振込の取引を開始できます。
作成中振込ファイルの再送・削除	作成途中やエラーとなった振込ファイルを再送、削除できます。 また、ここから振込振替へ切り替えができます。

作業内容選択画面が表示されますので、「過去の振込データからの作成」ボタンをクリックしてください。

過去の振込データからの作成

手順3 過去取引を選択

総合振込 過去取引選択 BSGF003

再利用する過去取引を選択の上、「再利用」ボタンを押してください。

過去取引一覧

選択	振込指定日	取引内容	振込ID 取引名	依頼者	承認者	合計件数	合計金額 (円)
☒	2021年06月22日	切替済み	210618000000088 8月18日作成済	西日本 太郎	-	1件	1,000,000

< 総合振込メニューへ 再利用 >

過去取引選択画面が表示されます。過去取引一覧から再利用する過去取引を選択し、「再利用」ボタンをクリックしてください。

過去取引一覧

再利用

手順4 内容確認

振込振込 内容確認【画面入力】

取引情報

振込元情報

振込明細内容

承認者情報

承認者

確定

内容確認[画面入力]画面が表示されます。

振込指定日については再利用できないため「取引・振込元情報の修正」ボタンをクリックして振込指定日を修正して下さい。
内容をご確認のうえ「承認者」を選択し「確定」ボタンをクリックして下さい。

※「取引・振込元／入金先／納付元情報の修正」ボタンをクリックすると、振込元／入金先／納付元情報修正画面にて、取引・振込元／入金先／納付元情報を修正することができます。

※「明細の修正」ボタンをクリックすると、支払／引落／納付金額入力画面にて、明細を修正することができます。

※承認者へのメッセージとして、任意で「コメント」を入力することができます。

※「一時保存」ボタンをクリックすると、作成しているデータを一時的に保存することができます。一時保存されたデータは「保存中データ」となり、最終操作日から70日保存されます。

※「確定」ボタンをクリックすると、未承認取引データとして承認待ちとなります。確定後の承認待ちデータを修正する場合は、引戻しの処理が必要です。(P93参照)

※「確定して承認へ」ボタンをクリックすると、承認権限のあるユーザが、自身を承認者として設定した場合に、続けて取引データの承認を行うことができます。

※「印刷」ボタンをクリックすると、印刷用PDFファイルが表示されます。

手順5 確定

[illegible]

確定結果[画面入力]画面が表示されますので、確定結果をご確認ください。

確定結果

※「印刷」ボタンをクリックすると、印刷用PDFファイルが表示されます。

※確定依頼されたデータは、最終操作日より70日を過ぎると有効期限切れとなります。

※ご依頼の内容は、作業内容選択画面の「振込データの状況照会」ボタンから確認することができます。(P106参照)

※確定後は、承認者による「承認」操作が必要です。(P91参照)